

経営動向

2月実績調査結果より

全業種での推移 [調査票回収 813 企業 (有効回収率 49.3%)]

【生産・売上】 増加したという企業は12.3%と、前月調査の13.7%から1.4%下回り、減少したとする企業は46.8%と前月調査の47.0%を0.2%下回ったことから指標はほぼ横ばいとなった。

【収益】 増加したという企業は7.9%と前月調査の8.8%から0.9%下回り、減少したとする企業は49.7%と前月調査の50.4%を0.7%下回ったことから、指標は横ばいとなった。

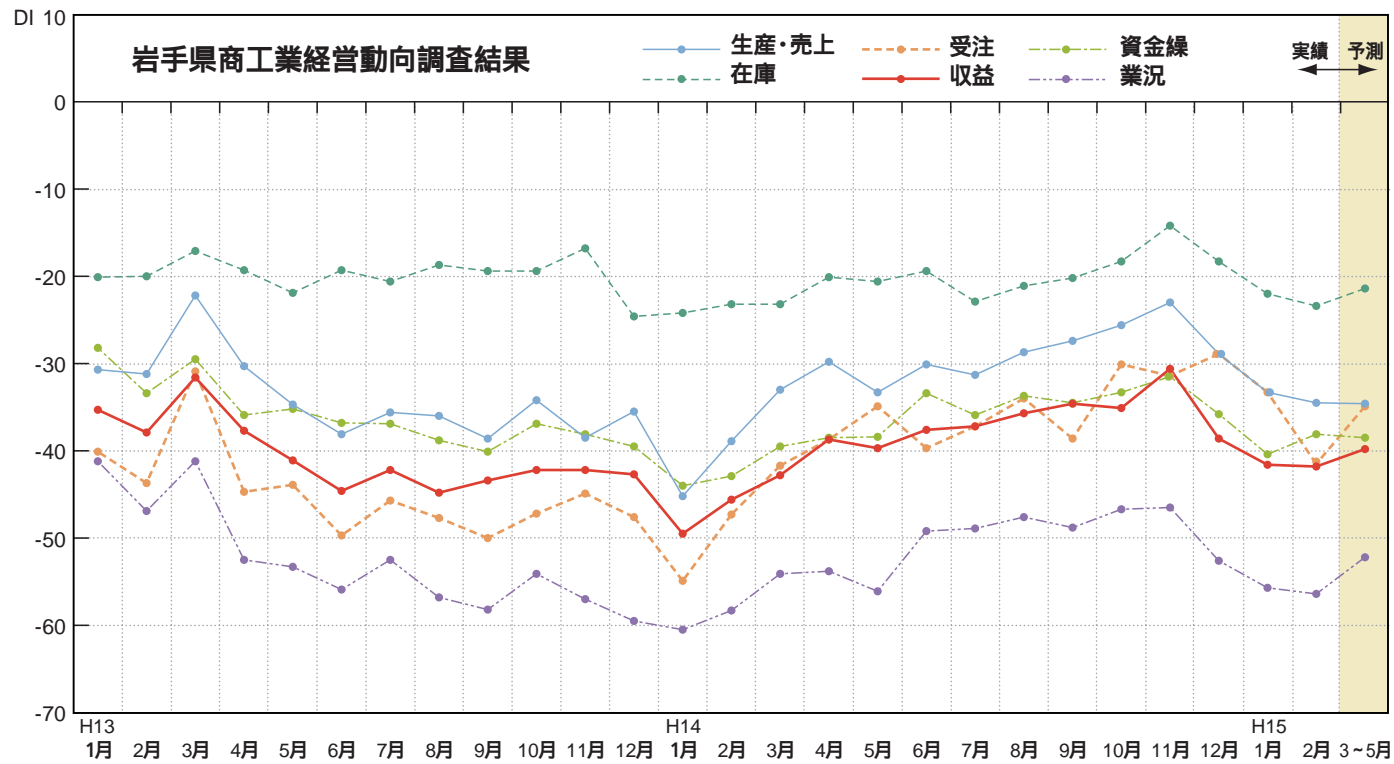
【資金繰り】 好転したという企業は5.1%と、前月調査の5.0%から0.1%上回り、悪化したと回答した企業は43.2%と前月調査の45.4%を2.2%下回ったことから、指標は上向きとなった。

【15年3月～5月の予測】 生産・売上が前年同月より増加すると予測している企業は10.7%と、当月実績を1.6%下回っている。減少すると予測している企業は45.3%と当月実績を1.5%下回っており、予測どおりならば指標は横ばいとなる。

収益は増加7.2%(当月実績比0.7%低下)悪化47.0%(同2.7%低下)となっており、予測どおりならば指標は上向きとなる。

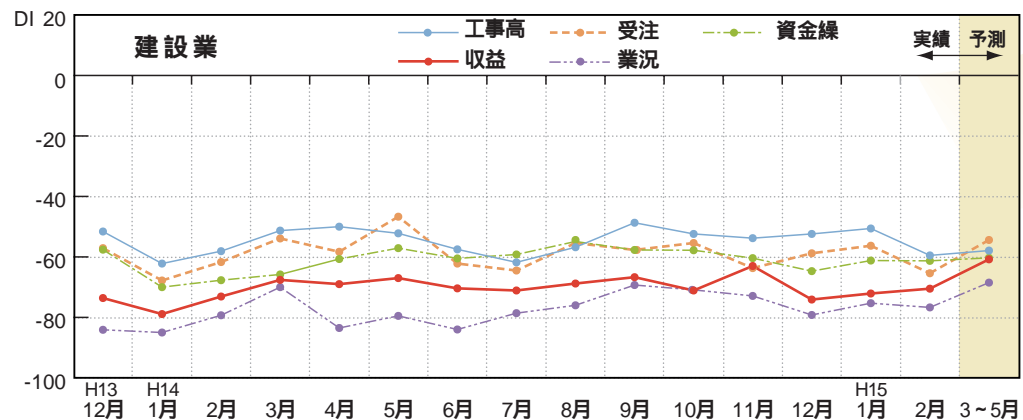
資金繰りは好転5.8%(当月実績比0.7%上昇)悪化44.3%(同1.1%上昇)となっており、予測どおりならば指標は横ばいとなる。

この調査結果はDI値で表しています。DI値とは増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差引いた指数です。(増減は前年同月比)



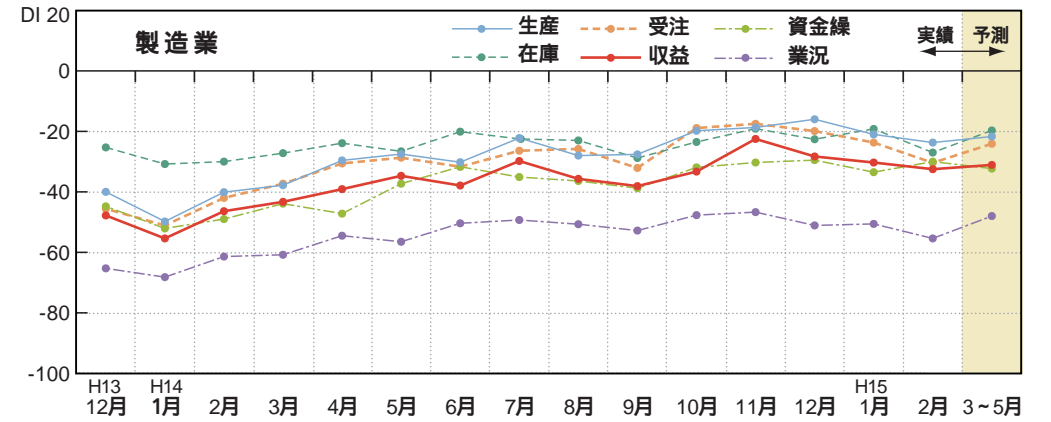
業種別経営動向 建設業

建設業全体では、工事高が前年同月より増加したとする企業は6.3%と前月調査の12.9%を6.6ポイント下回り、減少したとする企業は65.8%と前月調査の63.5%を2.3ポイント上回ったことから、指標は下向いた。また、収益は増加2.6%(前月調査4.7%)、減少73.1%(同76.7%)で指標はほぼ横ばいとなった。



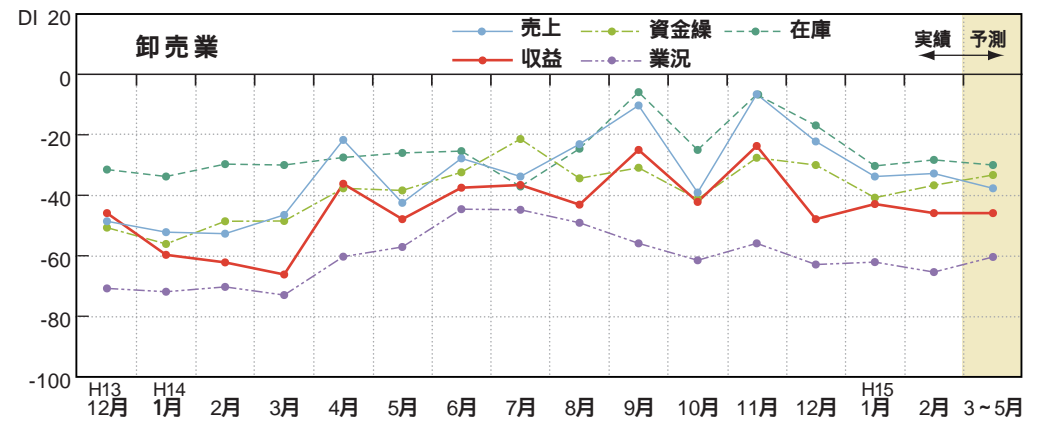
業種別経営動向 製造業

製造業全体では、生産が前年同月より増加したとする企業は19.0%と前月調査の21.3%を2.3ポイント下回り、減少したとする企業は42.7%と前月調査の42.3%を0.4ポイント上回ったことから、指標は下向いた。また、収益は増加13.4%(前月調査15.7%)、減少45.9%(同46.1%)で指標は下向いた。



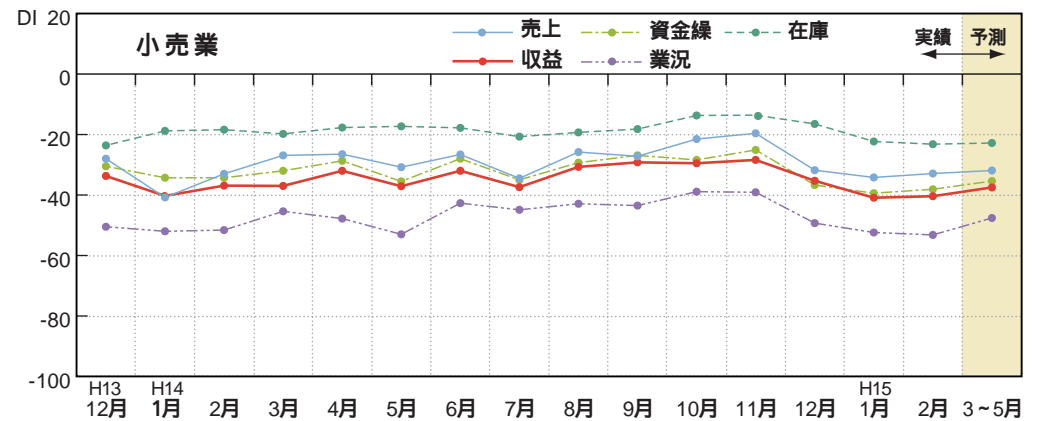
業種別経営動向 卸売業

卸売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は16.4%と前月調査の16.9%を0.5ポイント下回り、減少したとする企業は49.2%と前月調査の50.6%を1.4ポイント下回ったことから、指標は横ばいとなった。また、収益は増加9.8%(前月調査11.7%)、減少55.7%(同54.5%)で指標は下向いた。



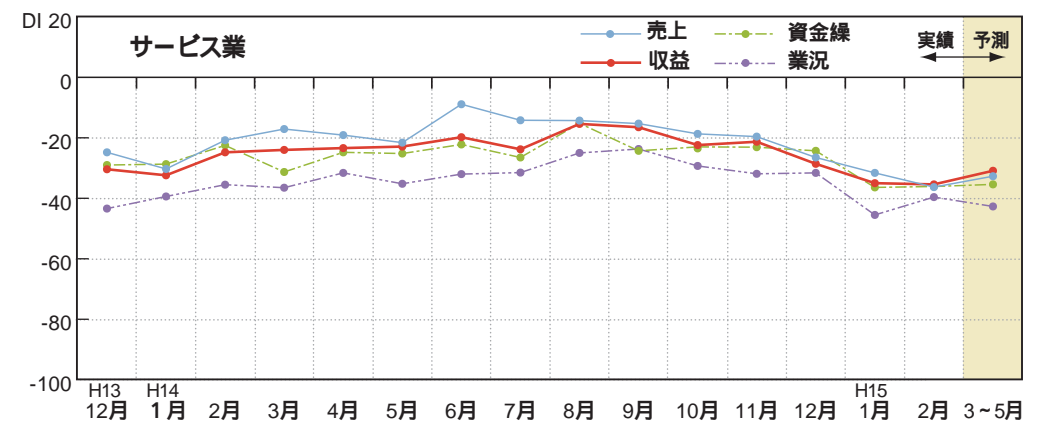
業種別経営動向 小売業

小売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は10.2%と前月調査の9.8%を0.4ポイント上回り、減少したとする企業は43.1%と前月調査の44.0%を0.9ポイント下回ったことから、指標はほぼ横ばいとなった。また、収益は増加6.1%(前月調査5.4%)、減少46.4%(同46.3%)で指標は横ばいとなった。



業種別経営動向 サービス業

サービス業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は6.9%と前月調査の10.3%を3.4ポイント下回り、減少したとする企業は43.1%と前月調査の41.9%を1.2ポイント上回ったことから、指標は下向きとなった。また、収益は増加6.1%(前月調査6.8%)、減少41.4%(同41.9%)で指標は横ばいとなった。



注1 調査時点は原則として各月末現在である。
2 2月までは実績値で3～5月は予測値である。
3 「業況」とは、各企業が同種産業の状態を判断したものである。

業種別売上・収益DI表についてはホームページに掲載。

お問い合わせ先 情報研修課 TEL 019-621-5389 FAX 019-621-5480
URL <http://www.joho-iwate.or.jp/sangyo/> E-mail joho@joho-iwate.or.jp